



越谷南ロータリークラブ会報

会長 小林 光蔵 幹事 中島 頼光 会長エレクト 染谷 宗一
R I 会長テーマ 「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」
クラブ会長テーマ 「ロータリーは常にあなたをみがく」

平成25年11月7日 第1932回例会

点鐘

国歌・ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

誕生祝い



石塚一男会員
糸賀正修会員
中内啓夫会員
松田和久会員

記念月祝い



神谷治善会員
瀬尾拓也会員
清村勝之会員
深井良孝会員
中島頼光会員
池田泰三会員
斎藤寿一会員
二川雅之会員

会長挨拶

越谷東クラブが主催する第12回越谷市高校野球大会が開催され、市民球場へ行ってまいりました。この大会の主旨は、我々は青少年に何が出来るか？21世紀を迎えた今、一つの足掛かりとして私達はこれから世界を担う青少年に野球というスポーツを通じて失いかけている、人への思いやり、希望、夢を育てる機会、そして大いなる可能性に期待してこの大会を開催しているそうです。

日本シリーズは第7戦までもつれ、東北楽天イーグルスが優勝いたしました。最近になくはらはら、どきどき。やはり田中投手はたいしたもんですね。

今年のメジャー大リーグ、上原選手の大活躍でレッドソックスが優勝しました。今までは大リーグと言えばイチロー選手です。今年8月、ニューヨーク・ヤンキースのイチロー選手が、本拠地ヤンキースタジアムで行われたブルージェイズ戦で、日米通算4,000本安打を達成しました。試合後のインタビューでイチロー選手は、4,000のヒットを打ったのは僕



小林光蔵会長

の数字で言うと8,000回以上は悔しい思いをしてきているんですよ！とコメント。誇れる事があるとすれば、ヒットの数より悔しさと常に向き合ってきた事だと述べました。

天才と言われるイチロー選手であっても何度も失敗を重ね、悔しい思いをして、そして1本1本ヒットを打ち続けて、この偉業を達成したのです。失敗と言うと思い出したくない出来事と心が処理しがちですが、前に進むための大切な材料と捉え、反省し、次に活かしていく事が、業務を進める上で必要な事といえるのだと思います。

失敗は自分を高めてくれる貴重な経験です。失敗を失敗として受け止め、次の成功につなげていきましょう。

幹事報告

中島頼光幹事

1 理事会の報告です。

① 11月・12月のプログラムが承認されました。

② 池田泰三会員の件

③ WCS（インドネシア）台中南と共同で、医療機器の寄贈。吉田DPが出発いたします。

④ 職業奉仕委員会の卓話の決済が承認されました。

⑤ 高校生海外研修派遣の予算が承認されました。

⑥ フレッシュ会員勉強会の予算が承認されました。

⑦ 市民祭りの決算が承認されました。

⑧ 10/31夜間例会の決算が承認されました。

⑨ 12/14 家族同伴クリスマス夜間例会の予算が承認されました。

2 地区大会の集合時間

①11月9日 第1日 出発義務者

会長、幹事、会長エレクト、クラブ管理部門、職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕、新世代、の各委員長。
集合：南越谷駅改札口前に11時15分までに食事をして出発。

②11月10日 第2日 全員出席

図画展の担当者は担当を宜しくお願いします。当日会場には模擬店が有りますので、食事は会場でお願い致します。

集合：南越谷駅改札口前をお願い致します。11時に出発致します。

3 来週は図画展の会場です。9時集合9時半点鐘です。



4 越谷北RCより11・12月のプログラムが届いております。掲示板に貼ってあります。

5 地区より第26回IA協議会及び韓国訪日団歓迎会の案内来ております。期日は平成26年1月12日(日)

場所 さいたまプラザノース

委員会報告

◇創立40周年記念実行委員長例会終了後、委員会を開催します。宜しくお願いします。

石田委員長



◇国際奉仕委員会

11月8日～12日まで凶画展が開催されます。ご協力お願い致します。

赤松委員長



◇親睦委員会

11月19日の親睦ゴルフ大会、宜しくお願い致します。

12月14日のクリスマス夜間例会、宜しくお願いします。

野呂田委員長



◇地区RYLA委員会

来年度4月研修セミナーの募集案内がきています。会員の皆様の参加宜しくお願い致します。あわせて、研修生の推薦宜しくお願いします。

大熊会員



行事 外部卓話「ロータリー財団月間に因んで」

神谷財団部門委員長

4月19日大宮ソニックシティで行われた地区協議会のロータリー財団部門について報告したいと思います。

1. ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにあるとしています。

第1、 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2、 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会として

ロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3、 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および、社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4、 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

以上の4つがあります。

2. 未来の夢計画について

ロータリー財団の「未来の計画」が3年間(2010年7月～2013年6月)で終了し、2013年7月より全世界のロータリークラブに「未来の夢計画」の導入について、次年度地区ロータリー財団委員長の井橋パストガバナーが米国カリフォルニアサンディエゴで開催「2013年ロータリー財団研修、未来の夢への準備セミナー」に参加されたことが報告されています。

この研修の本会議でロータリー財団の季東建委員長エレクトは2013年～2014年度の財団目標について、(1)ポリオ撲滅(2)未来の夢補助金モデルの立ち上げ(3)革新的なプロジェクトへのロータリアンの参加、他団体とのパートナーシップ(4)年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス基金を支援して、ロータリー財団が自分達の財団であるという自覚と誇りを築くこと等を目標として紹介しております。

2770地区は2010年7月よりの試験期間にパイロット地区としての経験をふまえての2013年7月の「未来の夢計画」本格導入を迎えるということで、比較的スムーズに対応できると思いますが、さらに進化するために、今後の取り組みとして、革新的なプロジェクトへの参加、緻密な実行計画への立案、実行後のしっかりとしたフォロー体制の構築、後世に伝える報告書類の整備等が「未来の夢計画」実現に必要なと思いますと、井橋次年度地区ロータリー財団委員長は述べております。年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス基金へのご支援、ご協力をお願い致しますと話されております。

3. ロータリー財団部門は7つの委員会によって構成されております。

- (1) ポリオ・プラス委員会
- (2) 補助金委員会
- (3) 財団奨学・平和フェロー・学友委員会
- (4) VTT(職業研修チーム)委員会
- (5) 地区補助金運営委員会
- (6) 資金推進委員会
- (7) 資金管理委員会

4. 6つの各委員会が担当する内容について

- (1) ポリオ・プラス委員会

1979年国際ロータリーはフィリピンで生後3ヶ月から36ヶ月の子供約600万人に対し、5カ年計画のポリオ免疫活動を始めて、その後、1985年から「世界からポリオをなくそう」とポリオ撲滅運動を本格的に開始し、1988年の世界保健機構(WHO)の世界会議でも賛同され、世界的活動に発展してきています。

2007年の規定審議会において、ポリオ撲滅を国際ロータリーの最優先目標とすることを承認、確認されています。2007年11月にはポリオ撲滅のため、ビル・メンダ・ゲイツ財団が

ロータリー財団に1億ドル寄付、更に2009年1月に2億5500万ドルを追加、総額3億5500万ドルが寄付されています。ロータリー財団も2012年6月30日までに2億ドルを集めることに同意し、2012年1月17日寄付が集まり6月を待たず目的を達成しています。

現在はパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアのみにポリオは残っています。会員皆様一人につき50ドルのポリオ・プラスのご寄付をお願いしますとのことです。

(2) 補助金委員会

地区活動資金(DDF)は、3年前(井橋年度)の年次寄付と恒久基金利子の50%が地区活動資金として地区に戻ってきます。

(3) 財団奨学・平和フェロー・学友委員会

担当は地区補助金・グローバル補助金奨学生(留学支援)世界平和フェローシップ(修士号の取得をして、生涯、仕事や奉仕活動を通じて、国内外での協力、平和、紛争解決をするリーダーを支援する仕事)ロータリー財団学友(留学後学友と呼ばれこれから行く奨学生、研究生へのアドバイス等を行う)の三部門です。

(4) VTT(職業研修チーム)委員会

従来は派遣と受入れがセットになっていましたが、今回から一方だけでも実施できるようになりました。認知症医療研究派遣(スウェーデン)水と衛生及びその施設の研修派遣(インド)2013~2014年度アメリカヘルツハイマー症の現状及び、研究・治療・設備についての職業研修チームの派遣を計画・実施するとのことです。

(5) 地区補助金運営委員会

「地区補助金」の申請手続き、資金授与、最終報告書提出等を行います。

(6) 資金推進委員会

年次寄付と恒久基金を会員皆様をお願いするとともに、ロン・バートン会長のテーマ「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」の通り、実践でどのように寄付金が使われているかを報告する委員会です。

(7) 資金管理委員会

財団補助金の管理について支援を行います。

以上ロータリー財団の概要です。

最後に、ご寄付を宜しくお願いします。

スマイル報告

国際理解図画展の為に朝より会場作りをしていただき有難うございました。

地区大会に参加して下さい・・・・・・・・小林会長
神谷会員、卓話有難うございました・・・・・・・・佐藤(太)、
浅水、佐藤(陽)、石川、加藤、染谷、木佐、岡田、水町、藤田、荒井

コーリー君お久しぶりです。What's up?・・・・・・・・遠山

コーリー君ようこそ・・・・・・・・石田

国際図画展にご協力ありがとうございます・・赤松、飯泉

国際図画展準備お疲れ様でした・・・・・・・・小林(武)

国際図画展頑張りましょう・・・・・・・・石野、本田

国際図画展の成功を願う・・・・・・・・吉田

親睦ゴルフよろしく・・・・・・・・野呂田

誕生祝いありがとうございます・・・・糸賀、石塚、久木野
結婚祝いありがとうございます・・深井、瀬尾、神谷、清村
結婚祝いありがとうございます。45年歳月が経ちました。花
が届きました・・・・・・・・中島
本日もよろしく・・・・・・・・中村
今日は忙しいです。頑張ります・・・・・・・・池田
今月も宜しくお願いします・・・・・・・・岩淵

出席報告

例 会 日	平成25年11月7日		
会 員 数	53名	出席	34名
出席免除者	8名	欠席	19名
出 席 率	70.8%	前々回MU	2名
MU修正率	81.2%	会報担当：荒井	

————— クラブプロフィール —————
 ☆姉妹クラブ 国際ロータリー第3460地区
 台中南区扶輪社(中華民国台中市)
 ☆例 会 日 毎週木曜日(PM:30~1:30)
 ☆例会場・事務局 〒343-0842
 越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
 TEL 048-987-5761
 FAX 048-987-5762
 E-mail info@koshigayasouth-rc.jp